

医科学専攻 ディプロマ・ポリシー

医科学に関する幅広い知識を体系的、集中的に教育することにより、高度に専門化した知識と技術を身につけた医科学分野の研究者や教育者を養成し、併せて医科学を基礎として社会的諸問題を包括的に捉えることのできる人材を養成する。

【知識・理解】

- ・自然科学と人文社会科学の融合分野である医科学について、総合的な専門知識を修得するとともに、代表的な研究方法論を理解する。

【思考・判断】

- ・身につけた専門的知識を活用して、医科学に関する諸問題を抽出し、自らの研究課題とその研究計画を主体的に立案できる。

【関心・意欲、態度】

- ・医科学研究に対する多様な社会的要求に配慮しながら、最新の研究成果および専門知識の応用を通じた知的社会貢献ができる。

【技能・表現】

- ・医科学関連の高度に専門的な研究ないし業務を遂行できる。専門知識ならびに自他の研究成果を研究者のみならず一般人にも平明かつ論理的に説明できる。

【統合・働きかけ】

- ・身につけた高度な専門的知識・技能や考え方を統合し、学位論文を作成することで、その成果を広く社会へ発信できる。